

# 令和8年度 泉佐野市小中学生人権作品コンテスト実施要領

泉 佐 野 市  
泉 佐 野 市 教 育 委 員 会  
公益社団法人 泉佐野市人権協会  
泉佐野市人権を守る市民の会

## 1. 趣旨

泉佐野市内で学ぶ小中学生が人権について意識を高め、人権が大切にされるまちづくりの主体者として成長していくことを目的として実施する。

## 2. 応募規定

### (1) 応募資格

泉佐野市立小中学校に在籍する児童生徒

泉佐野市に在住する小中学校児童生徒

### (2) 募集作品（いずれも未発表の創作作品に限る）

#### ①作文の部

人権をテーマにした作文。400字詰め原稿用紙を使用し、小学生は2枚以上～4枚以内、中学生は3枚以上～5枚以内とする。

#### ②詩の部

人権をテーマにした詩。400字詰め原稿用紙を使用し、小学生は3枚以内、中学生は5枚以内とする。形式は自由とし、一人一編とする。

#### ③読書感想文の部

人権をテーマにした読書感想文。400字詰め原稿用紙を使用し、小学生は2枚以上～4枚以内、中学生は3枚以上～5枚以内とする。

#### ①～③について

※作品は年度末まで原則としてお返ししませんので、A4版のコピーで提出してください。

※市内審査の後、大阪府等のコンクールに推薦することもあります。

#### ④書道の部（小学校3年生以上）

人権をテーマにした書道。書体は自由とし、市販の半紙を使用する。（書初め用紙は審査できません。）

#### ⑤標語の部（小学校4年生以上）

人権をテーマにした標語。400字詰め原稿用紙を使用する。一人一編とする。

※作品は年度末まで原則としてお返ししませんので、A4版のコピーで提出してください。

#### ⑥ポスターの部（小学校4年生以上）

人権をテーマにしたポスター。四つ切り、厚口の白画用紙を使用する。立体作品は不可。

絵画作品であること。（写真やコンピューターグラフィックス等を使用した作品ではないこと）

※裏面に必ず「学校名・学年・名前」を記入する。

〔留意事項〕

- 作文、感想文、詩、読書感想文は、応募者本人の自筆を原則とするが、やむをえない理由がある場合は、点字またはパソコン等で応募も可です。なおその際、必ず理由書の添付が必要です。
- **教職員等の「花丸」「ハンコ」「コメント」等が入ったものは、選考対象としません。**

(3) 募集期間

令和8年 8月25日(火) から **9月4日(金) 17時まで(厳守)**

(4) 応募方法

- ① 泉佐野市立小中学校に在籍する児童生徒は学校を通じて市教育委員会学校教育課人権教育係に提出。  
(その際、小中学校においては、市が提示した応募者一覧表を添付すること)
- ② 泉佐野市に在住する小中学校児童生徒(①を除く)は、市教育委員会学校教育課人権教育係(市役所3階)に提出。(その際、応募用紙を添付すること) ※泉佐野市のホームページを確認してください。

(5) 審査・表彰

主催団体の代表者より構成する審査委員会において審査し、優れた作品を表彰するとともに、広く市民啓発に活用する。

◆最優秀賞(小学校の部、中学校の部 各部門1名) 賞状、記念品

◆優秀賞(小学校の部、中学校の部 各部門若干名) 賞状、記念品

◆入選 賞状

※ただし読書感想文の部は、小学校低学年、小学校高学年、中学校の部の3部とする。

※最優秀賞、優秀賞作品は、12月に開催予定の「泉佐野市人権のつどい」で表彰し、市ホームページや市報等でも紹介する。

※入選・入賞された作品は、泉佐野市・泉佐野市教育委員会・泉佐野市人権を守る市民の会が主催するイベント等で発表したり、展示・紹介したりすることもある。(パネル展・市の文書等)

※本人の了解を得て、応募された作品を他のコンテストに出品することがある。

※応募作品は、原則として年度末に本人に返却する。

※原則として**学校名・学年・名前を公表する。**

※出品の際には、それぞれの作品ごとに応募者一覧表(学校単位)もしくは応募用紙(個人)をつける。  
記入する名前には、ふりがなをつける。

(6) 問い合わせ先

泉佐野市教育委員会 学校教育課 人権教育係

598-8550 泉佐野市市場東1-1-1

電話 072-463-1212 (内線2337)

FAX 072-469-5267

**参考資料** 令和8年度 泉佐野市小中学生人権作品コンテスト募集について

1. 募集作品と募集対象者

	作文	詩	読書感想文	書道	標語	ポスター
小学校 (低学年) 1～3年生	○	○	○	×	×	×
小学校 (高学年) 4～6年生			○	○ (3年生以上)		
中学校	○	○	○	○	○	○

※読書感想文は、小学校低学年・小学校高学年・中学校の3部構成とする。

2. 表彰（部門別）

- 最優秀賞 1点 (13点)
- 優秀賞 2点以内 (26点)
- 入選 10点以内 (130点)

3. 賞品（令和7年度 実績）

- 最優秀賞 …… 13点 賞状、副賞
- 優秀賞 …… 26点 賞状、副賞
- 入選 …… 128点 賞状

4. 審査委員会

- 審査委員 …… 教育部長、人権推進担当理事、人権協会代表、人権を守る市民の会代表  
人権を守る市民の会事務局、岸和田人権擁護委員協議会泉佐野市地区委員会代表  
学校教育課人権教育担当参事、学校教育課人権教育係指導主事

5. 表彰式（泉佐野市人権のつどい [予定]）

- ・入賞者（最優秀賞、優秀賞）のみ
- ・作文・読書感想文・詩の最優秀賞は、本人朗読による発表を行う。
- ・各部門の入賞及び入選作品は、人権のつどい会場フロアおよび市役所ロビーに展示する。